

産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 6 月 9 日

奈良市長 殿

提出者



住所 大阪市阿倍野区旭町1丁目2番7号 あべのメディックス13階

氏名 大鉄工業株式会社 大阪支店  
執行役員支店長 立林 敏彦  
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)  
電話番号 06-4394-8324

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	大鉄工業株式会社 大阪支店
事業場の所在地	大阪市阿倍野区旭町1丁目2番7号 あべのメディックス13階
計画期間	令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	(日本標準産業分類の区分を記入すること) D06建設業／総合工事業
② 事業の規模	(業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること) 2024年度完工高 10,080百万円
③ 従業員数	233名 人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別添1 処理工程図のとおり

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別添2 管理体制図のとおり

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	—
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組)  余剰材の引き取り		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	—
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組)  現在の取組みを継続		

## 産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)  がれき類、木くず、鉄くず、廃プラスチック類は、それぞれに分別
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)  現在の取組みを継続

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t	t
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	—
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	再生処理能力を持つ処理業者、中間処理業者を選定している		

② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	—
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	現在の取組みを継続		
※事務処理欄			



備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請工事完成高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項のすべてを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

## 別添 1 処理工程図

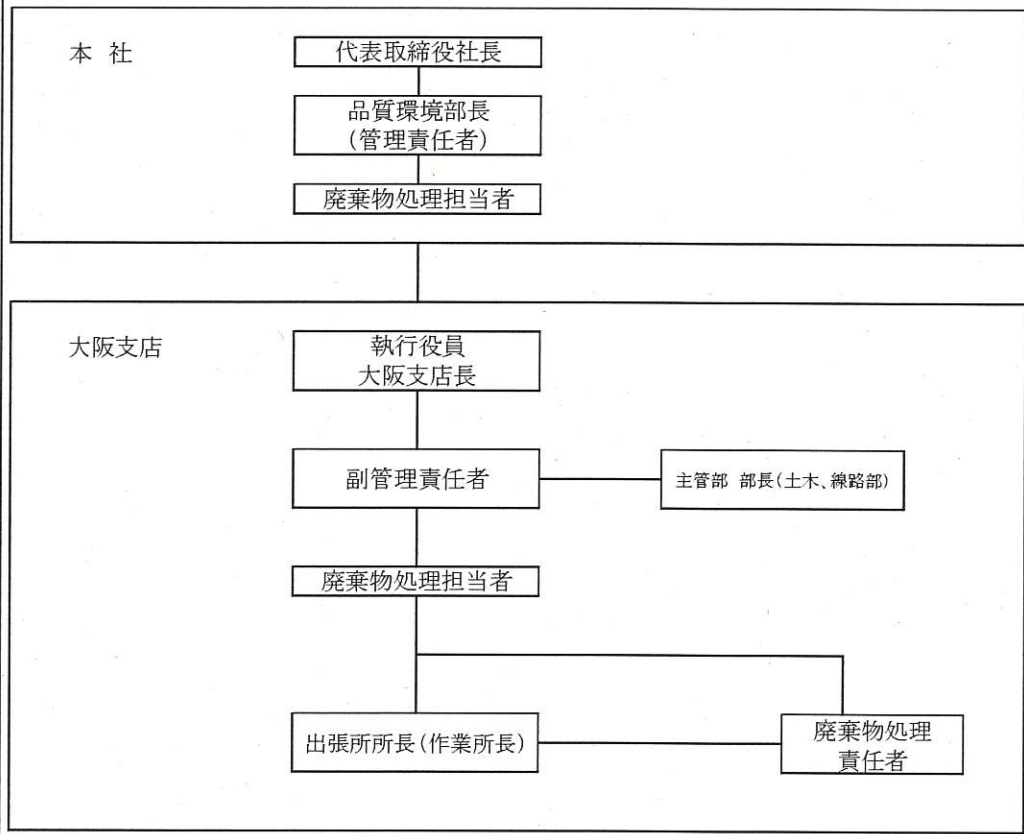
がれき：中間処理業者に委託し、再生砕石等として再生資源化

木くず：中間処理業者に委託し、チップ等として再資源化

別添2 管理体制図

統括責任者		所属：大阪支店 職・氏名：副管理責任者 黒田 誠
廃棄物担当		組織名：廃棄物処理担当 組織人数：15人
役割	廃棄物処理 総括責任者	1. 出張所の廃棄物処理責任者、協力業者の教育指導 2. 産業廃棄物処理業者の選定確認 3. 産業廃棄物処理委託契約の締結確認 4. 処理実績の集計・報告及び記録の保存 5. 年度計画の策定及び計画書の作成 6. その他関係する事項
	廃棄物処理 責任者	1. 廃棄物処理計画書の作成 2. 処理状況の管理 3. 建設廃棄物処理実績報告の作成及び報告 4. 委託業者の許可証、事業範囲、処分場所等その内容確認 5. 社員、協力業者及び処理業者の教育、啓発

品質環境管理組織表（産廃）





## 産業廃棄物処理計画書 別紙

氏名又は法人名 報告者所属部署	大鉄工業株式会社 大阪支店 大阪支店	担当者氏名 電話番号	黒田誠 06-4394-8324
--------------------	-----------------------	---------------	---------------------

産業廃棄物の種類	(第2面)		(第3面)		(第4面)	(第4～5面)		
	実績・計画	排出量	自ら再生利用を行った量	自ら焼回を行った量	自ら中間処理により減量した量	全処理委託量 (自動計算)	優良認定業者 (委託先の区分ごとの処理委託量)	認定熱回収業者 認定熱回収業者 認定業者以外の 熱回収業者
1 廃プラスチック類	前年	14.35t				14.35t	0.00t	14.35t
	実績							0.00t
2 木くず	前年	12.92t				12.92t	0.00t	12.92t
	実績							0.00t
3 がれき類	前年	52.70t				52.70t	0.00t	52.70t
	実績							0.00t
4 安定型混合廃棄物	前年	47.43t				47.43t	0.00t	47.43t
	実績							0.00t
5 管理型混合廃棄物	前年	1,425.36t				1,425.36t	2.00t	1,425.36t
	実績							0.00t
6	前年	1,282.82t				1,282.82t	1.80t	1,282.82t
	実績							0.00t
7	前年	10.92t				10.92t	0.00t	10.92t
	実績							0.00t
8	前年	9.83t				9.83t	0.00t	9.83t
	実績							0.00t
9	前年	9.31t				9.31t	0.00t	9.31t
	実績							0.00t
10	前年	8.38t				8.38t	0.00t	8.38t
	実績							0.00t
11	前年							
	実績							
12	前年							
	実績							
13	前年							
	実績							
14	前年							
	実績							
15	前年							
	実績							
16	前年							
	実績							
17	前年							
	実績							
18	前年							
	実績							
19	前年							
	実績							
20	前年							
	実績							

(別紙)